

広報広聴

※必要性および優先度は、別添の「議会モニター提言についての必要性・優先度の考え方」をご参照ください。

	提言内容	必要性	優先度	委員会で整理した考え（案）
1	議会モニターからの提言を必要性、優先度の算定基準を工夫し共通認識を図り、すぐできるものから取り組んでいただきたい。	◎	B	意見・提言の算定基準につきましては、各委員会共通ルールで行っています。その結果すぐに取り掛かれるものから改善を行っていますのでご理解ください。
2	モニターが他市町で本会議を見学できるよう、交通費等支給できないか。			モニターの皆さんが他市議会を傍聴に行くための交通費については、考えていません。
3	モニターのベクトル合わせの場を提供していただけないか。			現状でもモニター同士の協議の場として図書室等を活用されていると聞いています。また、情報提供につきましては、情報に差が出ないようにメール等も活用し、モニター皆さんに同じ様に提供させていただいています。

4	モニターと委員でフランクで風通しの良いキャッチボールをすることができないのか。	◎	B	まさに意見交換会がその場であると考えていますので、その時にご意見をいただけたらと思います。しかしながら、雰囲気や手法等については進化、改善していきたいと思います。
5	議会モニターの人選について、若い世代の参加を増やす必要があるのでは。	○	B	議会モニターの年齢については18歳以上としており、今回は徳山大学の学生さんたちにも参画をいただいています。若い世代への取組みについては、毎年高校生との意見交換会を開催し、積極的に取り組んでいます。
6	議会モニターの人選について、専門的な知見を持たれている方を募集し、活用してはいかがか。	△	B	専門的な知識の活用については、今年度より議会アドバイザー制度を導入したところです。しかし、まだ活用には至っていない状況です。

7	提言回答について、意見交換の為、回答の横にモニター意見欄をいただきたい。			提言回答の一覧につきましては、議会内での協議に活用しているものとご理解ください。それを基に活用していただく事は構いません。
8	意見交換は広報広聴委員だけでなく、全議員に出席してほしい。	△	B	議会モニターの担当は広報広聴特別委員会が担当となっています。状況を見ながら様々な改善をしながら取り組んでいきますのでご理解ください。
9	意見交換会で説明が不十分なため、誤解を与えたり、市民の声を聴くスタンスが感じられず残念に感じた。（3つの委員会に提言を分類した理由、必要性の分類根拠など）会議の進め方を丁寧にしてほしい。	○	A	8月20日の意見交換会では、趣旨説明をする前に質疑が始まり残念な流れとなりました。意見交換等、議会として限られた時間の中で目的をもって開催しているので、そこはご理解いただきたい。今後については、ご意見を参考にさせていただきます。
10	市民の関心を高められるような「議会へのメール」サイトの新設はできないか。	○	A	現在も光市議会ホームページにメールでご意見をいただく「ご意見をお寄せください」がありますのでご活用ください。周知の方法については改善させていただきます。

11	議会報告会で提出された要望、陳情等への対応効果を地域住民にアピールしてはどうか。	◎	A	議会報告会でいただいたご意見等につきましては、回答を作成しホームページでも公開しております。また、継続して市議会報告会を開催する中で応えていきたいと思えます。議員個人の活動でも、それぞれが市民の負託に応える活動をしています。
12	市民から情報を吸い上げ、改善に繋げる仕組みづくりを求めます。市民を巻き込んで行政改革を執行部にぶつけていく姿勢が必要ではないか。	◎	B	仕組みの1つとして「議会報告会&意見交換会」があります。新しい議会モニターの取組みも含め、議会としての仕組みづくりに今後も取り組みます。
13	ホームページの更新をする際に、更新誤りがあった。市民の関心が薄れるので注意していただきたい。ケアレスミスを防ぐために第三者などによるチェック体制が必要なのではないか。提言しても改善されずむしろエスカレートしていないか。	◎	A	いただいたご指摘箇所につきましては、速やかに修正させていただきました。今後はチェックを厳しくして取り組んでまいります。
14	委員会の進行の仕方ですが、意見集約にまとまりがなく歯切れの悪さを感じました。シンプルで判りやすい会議の進め方や意思決定へのプロセス手法などの洗練を望みます。	◎	A	委員会の進行につきましては、その議題によって異なります。広報広聴特別委員会では、委員全員から意見を出してもらい協議しながら決めていくことも多いのでご理解ください。しかしながら会議の手法につきましては研究してまいります。
15	議会報告会の開催を、広く市民に周知していただくことをお願いしたい。	◎	A	光市広報を活用した情報提供は行っています。また、ポスターの掲示等広く市民にお知らせする取り組みも行っています。今後もより良い手法を取り入れていきます。

16	議会報告会のタイムベルは考え直していただきたい。	◎	A	協議の結果、議会報告会をはじめ、高校生との意見交換会でもタイムベルの使用を無くしました。
17	議会報告会の開催日程に土曜・日曜開催を検討されないのは残念です。若年層の参加を増やす努力をされてはいかがか。	△	B	これまで様々な手法で開催を行う中、2016年に6会場で土日開催も行いましたが参加人数が少なかった経緯があります。そのことも踏まえ、今後も様々な手法を研究し取り組んでまいります。
18	議会報告会のポスターや当日配布資料に年次を入れていただきたい。毎年、報告会の資料として保管する方もおられます。	◎	A	ご指摘をいただき、資料作成の中で表紙に年次を入れさせていただきました。
19	議会報告会配布資料について常任委員会の所管事項を部ごとに整理していただきたい。写真を違和感のないようなものに差し替えていただきたい。（テレビの配置、三脚などの移動など）	◎	A	ご指摘をいただき、一部資料作成の中で改善させていただきました。
20	議会報告会の広報について各地区の関心を集めるために、個別テーマや共通テーマも案内されてはいかがでしょうか。	◎	A	ホームページでのテーマ紹介については更新ミスでしたのですぐに修正を行いました。
21	議会報告会の参加者数が年々減少傾向にある中で、要因分析と対策を充分考えて報告会に臨まれておられるのか。	◎	A	開催後に全体反省会を開催し課題の共有を行い、次回開催時の企画に活かしています。今回は、地区別に関心が高いであろうテーマ設定を行ったこと、公募を行ったことなどの取り組みがあり、また、議会モニターの皆さんが参加を呼び掛けていただいたことが参加者増につながったと考えています。

22	議会報告会に地域から多数の参加があるよう、コミュニティセンターなどに徹底させてほしい。	◎	A	各コミュニティセンターへの周知はお願いしていますので、今後も連携して取り組みます。
23	報告会の開催は開催日に間をあけて開催してはいかがでしょうか。	◎	A	開催については、毎回協議のうえ決定しておりますので、ご意見として受け止めさせていただきます。
24	議会報告会終了後のアンケートについて ①後日提出を認めていただきたい。 ②筆記用具や画板などの貸し出しをしていただきたい。 ③アンケート用紙の様式の工夫をしていただきたい。 (字体、行間、記述欄など)	◎	A	①後日提出につきましては、すぐに対応させていただきました。②筆記用具については準備をしていましたが周知不足であれば改善します。画板は必要数が多く難しいと考えます。③アンケート用紙については、A4サイズ片面に収まるよう作成しています。レイアウト等については今後も考えていきます。
25	広報紙の回数が月1回となる中でインターネットを利用していないお年寄りが多い。各議員の一般質問やその答弁を記載した議会だよりの発行を検討してほしい。	△	B	議会広報誌の調査研究は、広報広聴特別委員会に付議されており、その中で参考意見とさせていただきます。
26	市民は市議会議員の活動を認識しておらず、議会は市民の声を吸収できていない。一生懸命さが市民に伝わっていないと感じた。市民の付託に応え開かれた議会のフレーズを議員が肝に銘じるとともに、【伝え、聴く、説明、納得】の繰り返しが必要なのではないか。最低年4回の意見交換会の実施や地元議員が座談会な	○	B	議会報告会につきましては、高校生との意見交換会も含めて年2回以上開催しています。また、各議員がそれぞれの地区で活動を行っております。市民間、地域間でも温度差があると思いますが、議会としてはこれからも積極的に取り組んでいきます。

27	<p>室積と浅江会場に参加したが</p> <p>①司会者は時間の配分等を考慮し捌いていただきたい。</p> <p>②モニターの質問に回答しなくて良いのではないかな。</p> <p>③議員席は常任委員会で固まった方が良かったのではないかな。</p>	○	B	<p>①司会進行については、状況を判断し行っているのをご理解、ご協力をいただきたい。②基本的には、モニターの皆さんも市民として参加しているので質問があれば回答させていただきます。③今回はシナリオの説明者順に席</p>
28	<p>周防と浅江会場に参加したが</p> <p>①市民の声を聴く姿勢や司会進行が良かった。</p> <p>②配布資料は良かったが説明が不十分な箇所が数点あった。第3者チェックなどを加えるべき。</p> <p>③地域テーマの採用は良かった。</p> <p>④参加者が低迷している地域のテコ入れなど継続的な工夫が必要でないかな。</p>	◎	A	<p>①ありがとうございます。②資料作り、説明原稿作成ともにチェック体制も含めて改善していきます。③地域テーマについては、来年度以降どうするかはこれから検討していきます。④報告会については、毎年企画検討し開催しています。今後も多くの方に参加いただけるよう工夫してまいります。</p>
29	<p>チャイルドハウスひなたぼっこの意見交換を傍聴して</p> <p>①市民に寄りそう姿勢（回答内容、人選）や、成果に結びつくような話は出来なかったのでしょうか。自己満足と受け止められました。</p> <p>②市民に役立つ情報など、政務活動費を利用して還元していただきたい。</p> <p>③請願が必要ななら、手続きなどを丁寧に説明すべきでは。</p> <p>④執行部にも出席を求め、議会や市政がそれぞれの立場で見解を述べ、それに団体も参加する会話形式で論点整理はできないのでしょうか。</p>	○	B	<p>①今回は「議会報告会&amp;意見交換会」の中での意見交換会だったので議会として回答させていただいた。②政務活動費を活用して会派視察を行っている会派もあり、その報告書は市議会ホームページでも公開しています。③請願については、当日の議会の仕組みの中で説明をさせていただきました。また、総務市民文教委員長が要望書への回答報告の時に説明させていただいています。④執行部と議会は2元代表制であり、執行部は市長の対話集会等を開催しています。市民はそれぞれと対話する機会がありますのでご利用いただけたらと思います。</p>

30	<p>①広報紙の回数が月1回となる中でインターネットを利用していないお年寄りが多い。各議員の一般質問やその答弁を記載した議会だよりの発行を検討してほしい。</p> <p>②デジタルとアナログを使い分けて情報発信をしていくべきではないか。</p>	△	B	議会広報誌の調査研究は、広報広聴特別委員会に付議されており、その中で参考意見とさせていただきます。
31	議会モニターの提言について、広報広聴特別委員会は内容をしっかり吟味せず安易に却下しているように感じられた。議会モニターの意見をしっかりと受け止めていただきたい。検討することが難しい理由などについてモニターと意見交換するなど丁寧な説明を望みます。	○	A	モニター意見の振り分けは広報広聴特別委員会で行っていますが、協議は担当委員会で行っています。振り分けの根拠等につきましては、必要であれば説明をさせていただきます。執行部への提言につきましては回答を求めるための振り分けは対象外としていますが、意見・提言については共有しております。なお、協議を行う必要性については、最終的には議長の判断で行っています。
32	<p>議会広報紙は、今回の議会報告会の作成例のように、</p> <p>①委員会の調査活動の内容</p> <p>②一般質問での執行部との討議内容</p> <p>③その後の成果や進捗状況</p> <p>というように、市民の関心のあるテーマについて、状況を紹介する形のものが良いのではないのでしょうか。</p>	△	B	議会広報誌の調査研究は、広報広聴特別委員会に付議されており、その中で参考意見とさせていただきます。
33	議会広報紙についての議論を聴くと、視点が議員各位の思いに偏っているように感じます。市民が何を求めているのか目を向けた検討をお願いします。	△	B	議会広報誌の調査研究は、広報広聴特別委員会に付議されており、その中で参考意見とさせていただきます。



34	コスト面などでハードルが高いのであれば、PDFをホームページで紹介する事や、成果物をコミュニティセンターに置くことから初めてはいかがでしょうか。	△	B	議会広報誌の調査研究は、広報広聴特別委員会に付議されており、その中で参考意見とさせていただきます。
35	議会モニター設置要綱第10条(3)(議長が依頼した市議会運営に関する調査事項に回答する事)に基づき、議長からモニターに市民が求めている議会広報紙についてのアンケートをしていただけないでしょうか。	△	B	議会広報誌の調査研究は、広報広聴特別委員会に付議されており、その中で参考意見とさせていただきます。
36	なぜ広報広聴委員は提出するように言われた課題を提出しないのか。委員会は会に臨む前に事前調査をし、当日は資料を用意し、議論がなされる場所でないのでしょうか。	◎	A	宿題の提出がなかった理由は、各委員それぞれであると考えます。しかし、今後スムーズな委員会進行になるように、委員会後の委員長報告書を共有し、抜けが無いように改善しました。
37	委員会の進め方に纏まりがないのが気になります。議会報の是非を協議しているのに、他市の広報紙の研究をする話になるなど、曖昧なまま問題を先送りにしてしまったように感じます。委員長は議事の進行を適切にコントロールできないのでしょうか。	○	B	委員長として議事の進行がスムーズになるように取り組みます。しかし、委員会として委員が求め合意したことは決定事項になることもご理解ください。
38	なぜ委員はモニターとの意見交換を頑なに反対するのでしょうか。休憩中の雑談方式でも構いませんので意見交換を行っていただきたい。	○	B	意見交換会については様々な手法があると思いますので、取組みの中で改善していきたいと考えています。ただ、広報広聴特別委員会では、議会モニター皆さんにお知らせして公平に取り組む責任がありますので、そこはご理解ください。

39	広報広聴特別委員会は、モニターの意見を幅広く聴取するために意見交換会の定期的な開催をすべきではないでしょうか。（議長とも座談会の機会を作っていただきたい。）	○	B	意見交換会については様々な手法があると思いますので、取組みの中で改善していきたいと考えています。座談会については議長に伝え協議をしてみたいと思います。
----	--	---	---	---